

遠回りアプリ

—Michikusa—

Q) こんなとき、どうしていますか？

- ・ 正午から友達とランチ
- ・ 集合場所のカフェまで駅から徒歩5分
- ・ しっかり者のあなたは11時には駅へ到着

A 1) スマホを触って時間を潰す

A 2) 近くの百貨店でウィンドウショッピング

▶ **A 3) まちをぶらぶら散歩してみる**

Michikusaは、いつもなら5分で歩ける距離を、のんびりと1時間かけて歩くための地図アプリです。



①目的地を指定

②到着までにかきたい時間を指定

③現在地から目的地まで指定した時間で到着できるルートを道の被りなしで表示

Enjoy Michikusa!!

※イメージ図

Michikusaで時間を“潰す”ことをやめる

- ・ 目的のない時間の浪費
- ・ 記憶に残らない時間の浪費



- ・ いつもは歩かない路地を歩いてみる
- ・ のんびり歩きながらまちの変化に目を向けてみる
- ・ 地域の人々と何気ない会話をしてみる
 - ⇒ まちの良さを再発見
 - まちの景色が心に残り、またまちに来たくなる

Michikusaで暮らしや心を豊かに

アプリの実装イメージ

- **WEBアプリ形式**

- API関係 ⇒ なるべく **既存のAPIを活用**

 - 《NAVITIME API》

 - 到達時間、ルート検索の仕組み構築に利用

 - 《Instagram API》

 - 周辺のスポット情報、写真などの引用に利用

 - 《ホットペッパーグルメ API》

 - お店情報の引用に利用

開発工数：仕様、設計・作成、アプリ実装、UI設計、テスト

⇒ 3人月（1日8H×20日）程度

みんなに使ってもらうために

Michikusa

×

日常



デジタルサイネージ
月額約8,000円～
レンタル可能

・駅前でのプロモーション

⇒ 駅前にタブレットを設置し、触ってもらう（モニターで見える化）

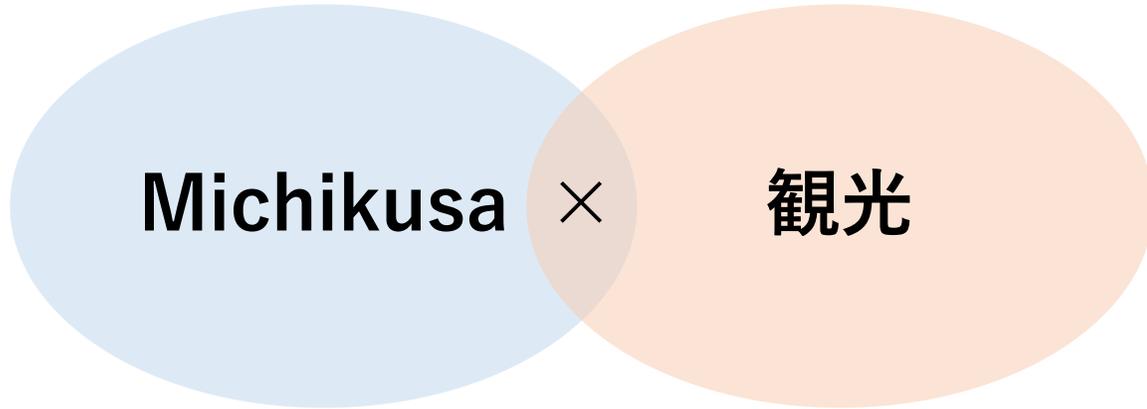
・周辺店舗との提携

⇒ 歩いた歩数に合わせて周辺のお店のクーポンを発行

・みんなのおすすめルートを**SNSに投稿**できるようにする

⇒ お気に入りの道を共有、SNSによる拡散効果を期待

みんなに使ってもらうために



(出典：佐賀トラベルサポート「どがんしたと？」)

- ・ **ビジネスホテルと提携**

⇒ 観光マップの代わりにアプリを紹介してもらう

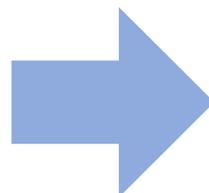
- ・ **旅行会社と提携**

⇒ バスツアーの自由時間のまち歩きで使ってもらう

- ・ 佐賀トラベルサポート「どがんしたと？」にリンクを掲載

アプリの収益化のために

⇒ GPS情報を基にした「ご当地広告」の募集



アプリの収益化のために

各地域でご当地広告を
募集することで

1地域あたりの広告料を
抑えることが可能



広がる可能性

- ・ 収集した経路データを基に、**おすすめ観光ルート**を提案
- ・ 旅行会社と一緒に、**日常のツーリズム**を開拓
- ・ 住民の動線に基づき、公共施設・商業施設の**最適な配置**を実現
- ・ 住民の**動線に合った公共交通**の実現
- ・ 健康づくりウォーキングイベントの**ルート**を考案